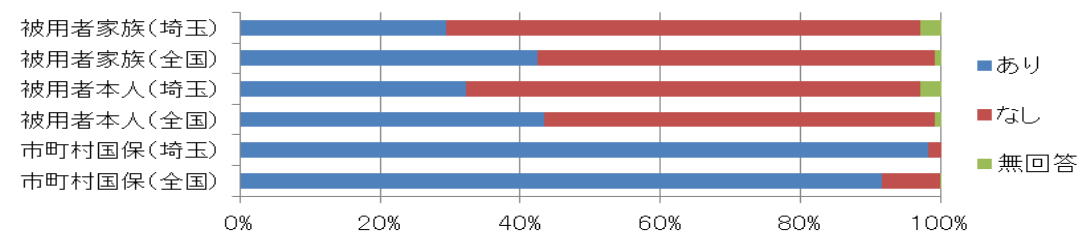


○保険者の特定健康診査の取組状況（実施する保険者の割合）

①未受診者への受診勧奨の状況

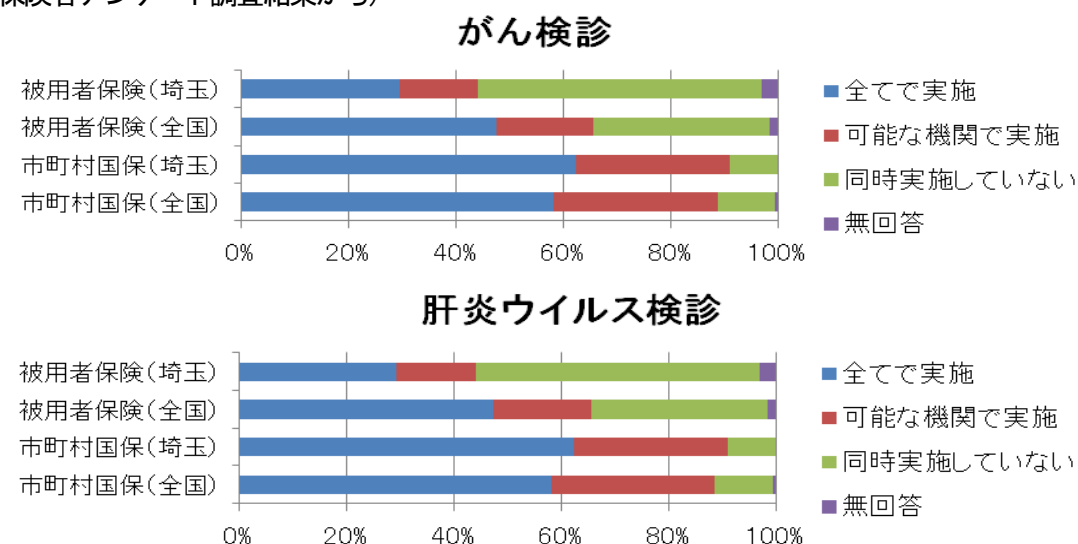
（保険者アンケート調査結果から）



・市町村国保に比べ、市町村国保以外（被用者保険）の受診勧奨割合が低くなっている。

②他の検診との同時実施の状況

（保険者アンケート調査結果から）



・被用者保険において、同時実施していない割合が全国平均よりも低くなっている。

③メタボリックシンドローム該当者及び予備群割合の推移

（平成20年度及び23年度特定健診等実施状況から）

		平成20年	平成23年	減少率
埼玉県	全体	27.1%	26.6%	1.8%
	男	39.0%	38.8%	0.5%
	女	13.3%	11.7%	12.0%
全国	全体	26.8%	26.8%	0%
	男	38.1%	39.0%	▲2.4%
	女	13.3%	11.8%	11.3%

※各年の数値は、特定健康診査受診者のうち、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合

- ・割合については、すべてにおいて全国値を下回っている。
- ・女性では減少率の目標を達成したが、男性ではわずかに減少したのみで、全体として減少率は1.8%にとどまった。

○平均在院日数(介護療養病床を除く)の短縮に関する状況

（平成24年病院報告(厚生労働省)から）

①全国との比較

(日)

	平成18年	平成21年	平成24年	目標(平成24年)
埼玉県	33.3	32.3 (▲1.0)	30.8 (▲2.5)	30.5 (▲2.8)
全国	32.2	31.3 (▲0.9)	29.7 (▲2.5)	29.8 (▲2.4)

※()内は平成18年との比較

・平均在院日数は減少してきているが、全国平均は上回っている。

②県内の内訳状況

(日)

	平成18年	平成21年	平成24年
全病床	35.3	33.9 (▲1.4)	32.0 (▲3.3)
介護療養病床を除く 全病床	33.3	32.3 (▲1.0)	30.8 (▲2.5)
一般病床	18.8	18.1 (▲0.7)	17.4 (▲1.4)
精神病床	334.1	307.7 (▲26.4)	299.4 (▲34.7)
療養病床	206.0	213.1 (7.1)	201.3 (▲4.7)

・平成18年と比較すると全体的に減少している。

③近隣都県との比較

	全病床	精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	介護療養 病床	介護療養病床を 除く全病床
13 東京都	24	209.6	7.3	66.9	193.8	15.2	383.1	22.8
14 神奈川県	24	239.9	7.3	63.6	211.7	14.8	392.9	23.1
12 千葉県	28.1	324.4	7.4	60.3	196.3	16.4	285	27.2
10 群馬県	29.6	359.4	16.9	87.8	129.7	17.1	343.4	28.5
08 茨城県	30.7	343.1	11.8	56.1	159.8	17.3	206.4	29.6
11 埼玉県	32	299.4	6.2	57	201.3	17.4	283.3	30.8
09 栃木県	32.4	393.1	-	85.7	175.7	17.9	480.9	31.4
39 高知県	50.7	227.3	-	37.4	200	23	398.3	44.3
46 鹿児島県	46	418.6	12.6	78.3	134.1	20.6	338.5	44.5

※「-」：病床があるが、計上する数値がない場合

- ・最短(東京都)と比較すると+8.0日、最長(鹿児島県)と比較すると-13.7日となっている。
- ・近隣都県と比較すると日数は長くなっているが、介護療養病床を比較すると一番短くなっている。